

### 政治家を届ける 国政に送らないと

政治について意識されたのはいつごろ 治について学ぶ機会はとても少ない ますが、それでも受け手は政治や制度 ですか。 うのかもしれません。たかがい議員が、 が政治や制度から若手を遠ざけてしま はほとんどありません。そういう環境 に追われ、政治や制度を意識すること はとっつきにくいという印象を持って 命看護と政治のつながりについて述べ でもそうですが、発表する側は一生懸 し、仕事に就いてからも、目先の仕事 しまうようです。看護学生が看護と政 今回のポリナビワークショップ

たような育ち方でした。 ので、生まれる前から選挙応援してい 議員で、後に衆議院議長も務めていた たかがい
私の場合は、伯父が衆議院

深い傷を残していました。 ので、その悲しみは計り知れず、心に かりものの長男を突然失ったわけです た。両親にしてみれば、宝のような授 子どもが溺死する事故も多くありまし が不充分で、遊びに夢中になっている を亡くしています。その頃は護岸工事 それと、家の前を流れる川で幼い兄

故を二度と起こしてはならないと奮起 そして両親は、このような不遇の事

今回のたかがい恵美子参議院議員へのイタ回のたかがい恵美子参議院議員へのイラ回のたかがい恵美子参議院議員へのイラ回のたかがい恵美子参議院議員へのイラーの会場で行われました。

いました。



特別 インタビュー

聞き手

#### 小川 央

大分県有護建盟 大分県立病院・集中ケア認定看護師

3775000

暮らしを守る公共政策を進めるべし! と活動を始め、そこへ伯父が立候補し たという。まさしく政治を自分事とし て受け止め、納得づくで選挙活動にあ たっていました。政治に大きな期待を たっていました。政治に大きな期待を たっていました。政治に大きな期待を が、私も選挙となると、わくわく楽し いです(笑)。

両親はつねに、地元の生活者の声をきちんと届ける政治家を国会に出すことが自分たちの役割なのだと言い、私とが自分たちの役割なのだと言い、私とが自分をしているである。

## 政治家社会保障制度をつくる社会保障制度の一端を担う

たかがい とはいえ、誰かを応援することと政治の場に我が身を置くことと は別次元の問題です。一般的には「その役目は誰かがやってくれる」と思い 「議員になりたい人にお任せしよう」と考えるのではないでしょうか。ところが、第21回参議院議員選挙でところが、第21回参議院議員選挙でところが、第21回参議院議員選挙でところが、第21回参議院議員選挙でところが、第21回参議院議員選挙でところが、第21回参議院議員選挙で

を隠しきれませんでした。当時は厚生とになるのだと思うと、私はショック

## たかがい恵美子参議院議員



いざというときの頼みの綱が切れて 定の実務にあたっておりましたので、 労働省で診療報酬改定や介護報酬改 しまった!と喪失感にさいなまれま

ついては、いまだに釈然としない悔し さを理解し行動できなかったのかに た看護界がなぜ、議会で現実に、その れるかもしれません。しかし、これま みじみ感じます。たかが一議席と言わ 野の国会議員の議席の存在価値をし りますと、極めて公共性の高い専門分 で脈々と政治的な役割を果たしてき 議席の持つ意味と果たす役割の重 行政施策や政策立案に携わってお

さが残ります。

近づく第一歩かもしれません。 とりが自覚する。このことが、政治に ていること、こうした構造を、一人ひ て私たち看護の立ち位置が確立され いること、その制度的な裏打ちによっ って社会保障制度が組み立てられて という基本的な理解と、議員たちによ 政治は自分たちと無関係ではない

#### 仲間をつくり よりよいものにするには つにまとまること

使命を果たすことができるようにと 自負を持たなければいけないと思い たその情熱を引き継いでいるという の姿勢に学ばなければいけないし、ま ました。私たちは、こうした先輩たち に気がついて、日本看護連盟をつくり 処遇を改善しなければならないこと て立つ制度を変え、就業環境を整備し、 専門性を発揮していくためには、依っ 政治活動を続けてきました。私たちが 仲間を募り、看護職として存分にその の人手不足の時代から看護職を守る たかがい 看護職の先輩たちは、戦後

れで当然のこと。しかし、殊この国の 信条も様々に異なりますが、それはそ 人口は230万人余に上ります。思想・ 看護学生も含めると、我が国の看護

> 創り上げていくべきだと考えます。 護職は確固として責任ある意見を述 のようにしていくかという点について べ、看護界が一丸となって自ら制度を は、それを実現する主体者として、看

社会保障制度のあり方や看護政策をど

うな揺るぎない存在が必要です。 よくしていくためには、看護連盟のよ 制度を変え看護の充実を実現するとい とに直接寄与しているのです。看護を ことによって、国民福祉を向上するこ う明確な目的をもった団体です。この 日本看護連盟は、政治活動を通して

# 仲間づくりも重要

盟)の存在も大切ですね。 小川 盟もそうですが、法案を通していくた めには、看議連(看護問題対策議員連 仲間をつくるといえば、看護連

せると30名余。両院の厚生労働委員会 が、ともすると医科・歯科の診療科毎 野についても議論が必要なわけです では、障害福祉や労働政策、子育て分 これに対して医系議員は、歯科も合わ 少数で、その意味では政治力は弱い。 たかがい
そうですね。看護系議員は





また、議席をいただいている以上、話果を出すことが必定だと考えます。こうした観点からも、看護の味方になってくれる看議連の存在はとても重要ってくれる看議連の存在はとても重要ってくれる看議連の存在はとても重要です。政治の場ではしばしば、数は力を言う言葉が使われます。現在の看議と言う言葉が使われます。現在の看議と言う言葉が使われます。現在の看議と言う言葉が使われます。その勢力を削り出している原動力は、都道府県の看護連盟の地道な活動です。各地で地元の議員をしっかりと支えていることが、看議をしっかりと支えていることが、看議をしっかりと支えていることが、看談をしっかりと支えていることが、看談をしっかりと支えていることが、看談を出する。

つくるものではない<br />
制度は国会議員だけが

は大切だと思います。ただ、政治は、たかがい 国会議員の数を増やすこと

講師 厚生労舶大臣政務官 と 政 治

されることも多いです。とれることも多いです。は国会だけで行われているものではありません。法律をつくるのは国会ですが、ません。法律をつくるのは国会ですが、ません。法律をつくるのは国会では、それがなりの範囲が地方自治体の裁量に任かなりの範囲が地方自治体の裁量に任いるものではあり国会だけで行われているものではあり

例えば「仕事に復帰したいけれども、地域内に安心して子どもを預けられる地域内に安心して子どもを預けられる地域内に安心して子どもを預けられる地域内に見ると、ある県では保育士が足域別に見ると、ある県では保育士が足域別に見ると、ある県では保育士を支払うのが困難な場合が多いなど、少しずつの実情に応じて、設置主体や設置場所、の実情に応じて、設置主体や設置場所、の実情に応じて、設置主体や設置場所、かなければ生きた制度にはなりませかなければ生きた制度にはなりません。

保育士の処遇を決めるのは施設ですが、保育士の処遇を決めるのは施設でする。 市町村。保育施設で預かる子どもの数 市町村。保育施設で預かる子どもの数 をことを期待しなければなりませんね。 ところで、看護職は社会保障制度の ところで、看護職は ところで、看護職は ところで、名言を ところで、る。 とこって、る。 とこって、る。 とこって、る。 とこって、。 とこって、る。 とこって、 とこって、 とって、 とって

給が高いとは言えません。産前産後は、たいので、さらに収入が減ります。加たいので、さらに収入が減ります。加たいので、さらに収入が減ります。加たいので、さらに収入が減ります。加たいので、さらに収入が減ります。加たに着目して、市議会や県議会においたに着目して、市議会や県議会においた、看護職を支援する方策が必要だ、た。職を張ってくれる議員たちが必要と論戦を張ってくれる議員たちが必要だと考えます。地元の議会で「就業中の看護職の子供の保育料は、半額に減免しましょう」と提案してくれたら、免しましょう」と提案してくれたら、境しいですよね。

感じてほしい遠い子とをつながっている―――

たかがい 看護職の就業を支えるためたかがい 看護職の就業を支えるために必要な条例をつくろうとする議員がいと思うし、政治活動を支え、一緒にいと思うし、政治活動を支え、一緒にいと思う自治体で内容が決まっていく制度がたくさんありますし、それを動か度がたくさんありますし、それを動かしていくのは生活者一人ひとりの声なのです。

触がわかれば、自ずと志をともにできらえるのではないでしょうか。この感けっして遠いものではないと感じてもの質問に戻りますが、看護と政治は、こう考えていくと、小川さんの最初

## たかがい恵美子参議院議員



のではないでしょうか。 育てようという気持ちも湧いてくる る議員を、探そうとするでしょうし

際に渡す資料や説得する言葉が、まさ にしかないのですから。 しく現場の声です。本当のことは現場 た政治活動ではないでしょうか。その るようになれば、もう議会と一体化し 資料を提供しながら「次はこのことを 議会で質問してください」と説明でき しっかり議会を傍聴し、その後には

けるよう活動したいです。 私も、そのつながりを実感していただ 看護と政治はつながっていますし、

#### 現場が変わるなかから 働き方が変わり 制度がつくられる

ものと期待していますが、一方で、せ がいるのも事実ですね。 っかく取った資格を活用できない人 看護がさらに進化し、役割を拡大する までの認定看護師、専門看護師に加え、 が施行されることになりました。これ このたびは、特定行為研修制度

うには、ある程度の時間が必要なのだ ろうとも思うのです。 たことの意義を周囲に納得してもら わかります。しかし、その研修を受け 最大限に活用したいと焦る気持ちも います。また、習得した知識や技術を 活かしきれない事情はあると思って たかがいたしかに、取得した資格を

この人は特定行為の研修を受けた、あ お話を聞くのが上手な人もいます。 するのが得意な人もいれば、年配者の ん視野が開けてきます。小さい子と接 性も含めて考え直してみると、ずいぶ んでしたね。しかし、一人ひとりの個 門性という見方は、あまりしてきませ で識別するのが一般的でした。高度専 許はみな一律で、技術水準は経験年数 これまでの考え方ですと、看護の免 これからは、この人は認定看護師で

> る、というようにそれぞれの得意分野 るいはこんなライセンスをもってい なっていくと思います。 を活かしてチームがつくられる時代に

づいた者たちが通る道だと思って、が 苦しいことかもしれませんが、先に気 んばってほしいです。 ていかなければなりませんね。それは る人たちが先頭に立って、環境を整え そのために、まずは資格を持ってい

アイディアを出していくことも、大事 いまの仕組みはこう変えるべきという その過程で、必要な支援策や制度、

> ただきたいと思います。 新しい働き方について知恵を出してい することもあります。ぜひ現場から、 をつけられれば一気呵成で物事が成就 がかかりそうなことでも、うまく道筋 また現場が変わる。この積み重ねで り、それが政策となる。制度が整えば な役割です。アイディアは要望書とな へと成熟していけるといい。 我が国の看護が一層充実した専門領域 一見時間

小川 出していくようにしたいと思います。 ありがとうございました。 そうですね。僕も現場から声を

### 〈インタビューを終えて〉

表を応援する全国の仲間たちとの が大事であり、また、看護職の代 私たち看護職の代表に届けること =現場の問題を、国会で活躍する る制度にするには、ベッドサイド うこと。よりよい看護を提供でき 声が制度をつくっていくのだとい なく、全国で働く看護職の現場の 意味がとてもクリアになりました。 ドサイドから政治を変える!」の 看護連盟のスローガンである「ベッ 制度があって看護があるのでは たかがい議員のお話を伺って



繋がりも必要であることがよくわ かりました。

ことができました。 オーラに包まれて、 の凛とした中にも優しさが溢れる 緊張しましたが、 たかがい議員 無事に終える

小川 央